

# 早稲田大学整数論セミナーの予定 (2014年度 第12回)

日時：2014年7月4日（金）16:30～18:00

場所：〒169-8555 東京都新宿区大久保3-4-1  
早稲田大学西早稲田キャンパス（旧・大久保キャンパス）  
61号館4階413室 (61-413)

講演者：加藤 五郎 (California Polytechnic State Univ.)

タイトル：コホモロジーとトポスの導来圏

アブストラクト：体上の代数多様体, 環上のスキームといった様々な空間上の層の概念を一般化して, サイト上の層の圏としてトポスがあり, トポスの導来圏での導来関手といったものが考えられます. そのような定式化は, そもそも1950年前後のカルタンセミナーで現れた層係数のコホモロジーの想像を絶するような一般化と見なせるでしょう. これらは全てと言っていいほど, 代数幾何学の新たな発展としてグロタンディエックによってなされました. 一方, 佐藤幹夫による, 代数解析学の分野のD-加群においても, 上のような見方が出来るでしょう. そんなよく知られた定式化の初歩的な部分をお話し出来たらと思います.